

●資料⑨実施隊発足式【平成31年4月11日】



●資料⑩【JA富里市による資器材等の寄贈】



農業のために 地域のために 明日のために

JA 共済の
地域貢献活動

JA富里市より、ユニットハウス、小型箱罠、電気柵が寄贈されました。ユニットハウスは、隊員の詰所としての利用の他、イノシシ解体を行う重要な施設として利用されています。

●資料⑪【JA富里市広報による鳥獣害情報提供】

※JA富里市広報に毎月、鳥獣害情報を掲載。組合員に対して周知するとともに、被害状況などの情報提供の呼びかけを行っています。

JAと地域の未来をむすぶ正輪軸

2020 4月号 No.486

東美の里
TOMINOSATO

JA富里市



CONTENTS

- 第72回標準会報告書 P2
- 業務情報 P4
- 特集「山菜入り」 P6-7
- 農業情報 P9
- コロナ禍の被害状況 P12

石井 和昭さん 代表理事

(7) 令和2年4月15日

鳥獣の害

第409号

第409号

鳥獣の害

令和2年4月15日 (7)

イノシシ 捕獲で 農産物守れ



東郷町と農協会の皆さん




農協会において被害を受ける事例

令和2年4月15日 (7)

鳥獣の害

第409号

鳥獣の害

令和2年4月15日 (7)

有害鳥獣被害状況について (令和2年3月末現在)

総計(農作物被害額)	
アライグマ	2,940千円
ハクビシン	3,480千円
タヌキ	200千円
イノシシ	300千円
カラス	600千円
合計	9,800千円

捕獲頭数	
アライグマ	30頭
ハクビシン	90頭
タヌキ	30頭
合計	150頭




イノシシの被害 (北郷地区にて)

イノシシの被害 (伊保地区にて)

情報の提供をお願いします

有害鳥獣による農産物被害の軽減を図っていくためには、皆さまからの情報が重要になります。鳥獣の反撃や被害 (ひどい被害でも構いません) を見つけたら、下記までご連絡ください。地球一丸となって鳥獣害対策に取り組んでいきましょう！

【連絡先】 富里市有害鳥獣被害防止対策協議会事務局 (富里市農政課)

JA富里市地域支援課

☎03-4044

☎03-5852

ふれあいひろば

●資料⑬【野菜残渣に対する啓発チラシ】

・悪い例



・良い例



◎例①、例②とも、山際から離れた見晴らしのよい場所に、穴を掘ってまとめて処分し、土や蔓を被せています。実際に、耕作者にお話しを伺ったところ、山際から現在の場所に変更した所、獣害はかなり減ったとの回答が得られました。

●資料⑭【農業者向けマニュアル冊子(資料抜粋)】

悪天候時の 農業技術 と 鳥獣害対策 について

富里市農業指導連絡協議会

問合せ先	
富里市役所 市民経済環境部 農政課	0476-93-4943
富里市農業協同組合 営農部 営農指導課	0476-93-5652
丸根型営農協同組合 販売部 生産指導課	0479-77-1240
千葉県 印旛農業事務所 改良普及課	043-483-1128

●被害防除について

被害を軽減するための方法として、電気柵の設置が有効となります。現在、電気柵の正しい設置方法について、富里市有害鳥獣被害防止対策協議会、富里市農業協同組合、富里市鳥獣被害対策実施隊が連携して指導を行っています。



●野菜残査について

放棄果樹・野菜残査・放棄農作物は、イノシシ、アライグマ、ハクビシン等の有害鳥獣にとって、栄養価の高い餌となるだけでなく、一度味を覚えた鳥獣は、より美味しい餌を求め、出荷前の畑の農作物に手を出します。そこで、放棄ではなく、穴を掘り埋め戻す、山林や耕作放棄された箇所から離れた所へまとめて置くなど、現在の状態から少しずつ改善することが、鳥獣害対策の一つの手段となります。

・悪い例



・良い例



◎例①、例②とも、山際から離れた見晴らしのよい場所に、穴を掘ってまとめて処分し、土や草を被せています。実際に、耕作者にお話しを伺ったところ、山際から現在の場所に変更した所、被害はかなり減ったとの回答が得られました。

●耕作放棄地について

耕作放棄地は、イノシシの棲家や出産場所となり、被害発生の原因となっています。草刈り等を行い見直し確保をすることが被害対策の一つの手段となるため、適正な管理をしていきましょう。



●カラス対策について

カラス対策については、銃器による捕獲・追払いの他、**テグス(黒色)**を張ることが有効とされています。トンネルなどには、一本のトンネルに対し、縦方向に直線でテグスを張ると効果的と言われています。



◎獣害対策は、防災対策と同じ。自助・共助・公助の3つの連携により行うことがとても重要になります。**☆自助(農業者)・共助(地域ぐるみ)・公助(市・協議会・JA等)**。また、鳥獣害による被害対策を進めていくためにも、情報がとても重要になりますので、少ない被害でも情報提供をお願いします。なお、足跡など判別が出来ない場合や、地区ごとの実施隊員紹介については、下記連絡先までご相談下さい。



お問合せ 富里市有害鳥獣被害防止対策協議会
(事務局：富里市農政課) ☎0476-93-4944
JA富里市営農指導課 ☎0476-93-5652

①読売新聞

農家団結 鳥獣対策隊

イノシシ阻止 被害9割減

富里で活動成果

【富里市】富里市のイノシシ被害が激増する中、農家団結による鳥獣対策隊の活動が効果を上げてきた。富里市では、イノシシの被害が激増する中、農家団結による鳥獣対策隊の活動が効果を上げてきた。富里市では、イノシシの被害が激増する中、農家団結による鳥獣対策隊の活動が効果を上げてきた。

富里市では、イノシシの被害が激増する中、農家団結による鳥獣対策隊の活動が効果を上げてきた。富里市では、イノシシの被害が激増する中、農家団結による鳥獣対策隊の活動が効果を上げてきた。

富里市では、イノシシの被害が激増する中、農家団結による鳥獣対策隊の活動が効果を上げてきた。富里市では、イノシシの被害が激増する中、農家団結による鳥獣対策隊の活動が効果を上げてきた。

②東京新聞

富里が鳥獣対策隊「鳥獣対策隊」活動効果 千草・富里



鳥獣被害対策のため、富里市の農家を中心に結成された「鳥獣対策隊」が活動効果を増やし、市全体の被害が激減した。鳥獣対策隊を中心に活動しているイノシシの被害は、被害を食い止める水防対策に力を入れるという。

実施率は2017年にイノシシの足跡が確認されたことをきっかけに、有害鳥獣を捕まえた。被害を減らすため、19年4月発足した。

おなを仕掛けるなどの有資格者限定というが、隊員は結成時の36人から20年度は46人、本年度は56人へと増えた。市が年々300万円を助成している。

市内の被害額は秋産のスイカが、トウモロコシを中心に年々増える傾向にあったが、20年度は、前年度の約980万円から大幅減の約230万円になった。

●資料①⑥【隊員統一のユニフォーム等】



●資料⑰【視察受入・講師依頼実績】

○視察受入

令和2年7月6日 アライグマ・ハクビシン対策現地視察
千葉県環境生活部自然保護課

○講師依頼【富里市有害鳥獣被害防止対策協議会事務局：経済環境部農政課 金親佑樹】

テーマ：防災意識を基盤とした実施隊運営と体制づくり

令和2年10月13日 令和2年度印旛地域野生鳥獣対策連絡会議

令和2年12月 1日 令和2年度野生鳥獣管理指導者研修会

令和2年12月 9日 令和2年度山武地域野生鳥獣対策会議

令和3年 5月25日 ナイスポーク千葉推進協議会

その他：JA富里市青年部、養豚部会、富里市農業士会、富里市農業連絡協議会他

今後の方針等について



第2捕獲部隊長					
	東部支部	西部支部	南部支部	北部支部	合計
必要数	30	26	27	17	100
農免許所持者数					
第1捕獲部隊(農)	0	1	2	2	5
第2捕獲部隊(農)	7	17	18	3	45
配置計画(不足数)※	第2捕獲部隊を優先的に増員し、順次、第1部隊への兼務を促進する。				
第2捕獲部隊	23	8	7	12	50

●農協の集荷場を基準とし、4支部に分け実施隊員を配置する。【富里市隊員配置計画】

●現在、南部地域においては、隊員の配置並びに地域ぐるみの活動が盛んに行われているが、他地区においても同様の活動が行えるよう支援していく。

●まとめ

- ①防災対策を鳥獣害対策におきかえて、対策を推進していく。
- ②被害が深刻になる前に、スピード感を持って対応にあたる意識。

◎実施隊運営で意識していること

楽しく被害対策にあたることをモットーに、20代～70代までの農業従事者が鳥獣害対策を通して互いに協力し合い交流する中で、世代を超えた連携が生まれ、富里市農業全体の底上げになることを意識している。

◎行政として意識していること

「被害(問題)が深刻化してから対処しては遅いという意識が、鳥獣害対策を含め、地域が抱える様々な問題に対して持つべき重要な要素である」ということを常に意識しています。

★富里市の鳥獣被害対策に関する経過等、詳細につきましては、農林水産省HP、令和元年度鳥獣被害対策基盤支援事業における、新たな被害防止対策手法に関する調査事例にて紹介されておりますので、当資料とあわせてご覧いただければ幸いです。